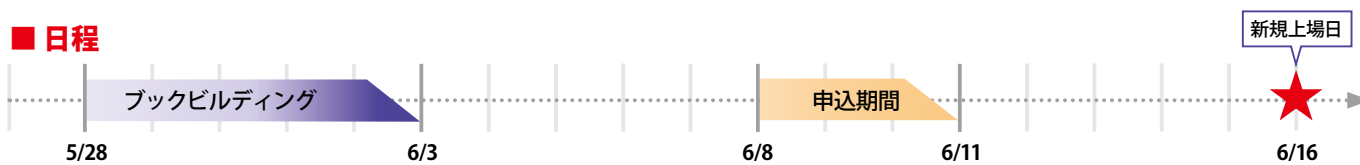


IPO銘柄 ヘリオス (4593・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
4593	100 株	公募: 606.00 万株 売出: 0.00 万株 (OA90.90 万株)	1,100 円 ~ 1,200 円 (一倍)	野村証券

■ 日程



iPS細胞関連の再生医療等製品や眼科手術用染色剤を扱う

■ 事業内容

眼科手術用染色剤の開発と、iPS細胞由来網膜色素上皮細胞の再生医療用途の研究開発を手掛ける。旧社名は日本網膜研究所。化合物医薬品分野では、九州大学の研究グループが発見した染色性の高い色素を主成分とした眼科手術補助剤を、産学連携機構九州から独占的ライセンスの付与を受けて開発。iPSC再生医薬品分野では、難治性疾患の治療法を提供すべく、iPS細胞に関連する技術を活用した再生医療等製品の研究開発を行う。iPSアカデミアジャパン、理研からライセンスを受け、加齢黄斑変性を対象に他家細胞培養による細胞シートの移植、定着による治療の実用化を進めている。眼科以外の分野での基礎研究に力を入れていく考えで、横浜市立大学とヒト臓器の再生に関する基礎研究を開始している。医薬品事業の単一業態。

■ 特徴

化合物医薬品分野は、日本以外の全世界向けの独占的なサブライセンスは米DORC社に付与しており、EU加盟国のCEマーキング適合製品として販売する。日本国内では、わかもと製薬<4512>に内境界膜を含む後眼部についての独占的サブライセンスを付与し、製造販売承認の取得に向けて開発を推進。iPSC再生医薬品分野では国内で大日本住友製薬<4506>と共同開発を進めているほか、承認後の一層の効率化に向けて大阪大学やニコン<7731>、澁谷工業<6340>と自動培養装置の開発も進めている。

アナリストコメント

■ 定量分析

15年12月期の非連結経常損益は15億8,800万円の赤字(前期は連結決算)を予想する。長期的な収益が期待材料となるバイオベンチャーだけに、足元の業績は開発費が先行して赤字となっている。前期にあった大日住薬からのマイルストーン収入がなくなるため売上高も減少する見込み。

■ 定性分析

旧社名の日本網膜研究所時代から注目を集めていたバイオベンチャー。足元の新興市場でバイオ株人気が高まっていることも追い風。ただ、仮条件が目論見書記載の想定発行価格1,550円を大幅に下回る水準に設定されたことで、不人気イメージが強まってしまいそうだ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約84億円。当初の想定よりは少なくなったものの新興市場上場案件としては規模が大きく、荷もたれ感が強くなっている。ただ、これまで上場したバイオ株に比べてベンチャーキャピタル保有株は少ない。(小泉健太)

■ 類似企業

ヘリオス(4593・マザーズ)	予想PER一倍 (仮条件上限)
サンバイオ(4592・マザーズ)	予想PER一倍
リプロセル(4978・JASDAQ)	予想PER一倍

■ 引受証券

野村証券、みずほ証券、大和証券、SMBC日興証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、JPモルガン証券、エース証券、SBI証券、ふくおか証券、西日本シティTT証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
13年12月期(実績)	500	—	179	黒転	85	黒転	2.7	—
14年12月期(実績)	279	—	-476	—	-480	—	-14.4	—
15年12月期(会社予想)	73	—	-1,588	—	-1,591	—	-40.6	—

※ 14年12月期のみ連結決算。14年12月に株式分割(1株→100株)を実施。13年12月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
13年12月期	331,670	4,044	3,062	1,508	92.3	75.7	5.6
14年12月期	33,677,000	3,168	2,661	1,533	78.1	83.0	—

※ 13年12月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	鍵本 忠尚	28,800,000	77.23
2	大日本住友製薬	1,500,000	4.02
3	三井住友信託銀行	910,000	2.44
4	竹田 英樹	870,000	2.33
5	松田 良成	831,300	2.23
6	澤田 昌典	525,000	1.41
7	みずほキャピタル	510,000	1.37
8	ニコン	500,000	1.34
9	アル・リーブス	468,800	1.26
10	新日本科学	300,000	0.80
10	澁谷工業	300,000	0.80

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	鍵本 忠尚
常務取締役 事業開発領域管掌 兼 事業開発部長	澤田 昌典
取締役 管理領域管掌	松田 良成
取締役 開発領域管掌 兼 グロー バル開発部長	アル・リーブス
取締役 研究・生産領域管掌 兼 執行役員生産部長	田村 康一
取締役	マイケル・アル ファント
取締役	西山 道久
常勤監査役	中野 剛
監査役	平井 昭光
監査役	成松 淳

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会